

公共交通マップの作成について

【実施背景】

○新型コロナウイルス感染症の影響で、積極的な利用促進策を実施できない中、新型コロナウイルス感染症の影響がなくなった際に、外出の促進となる施策を検討した結果、市内公共交通機関が一目で分かる公共交通マップの作成を実施することとした。

【企画内容】

○A2サイズ（両面カラー）

○50,000部（うち、35,000部は令和4年4月広報に折込、15,000部は市内施設に配架）

※掲載内容については、2～3年程度で更新を行う。

【作成費用】

○見積額：1,540,000円（税込）

【作成企業】

○株式会社 関西地図協会

・木津川市内で、学区単位の区域図作成、京都市内での公共バス・電車マップ作成実績あり。

【費用負担】

・マップ裏面に広告を掲載し、広告収入を作成費用に充当する。設定した広告枠（40枠）が全て埋まれば、作成費用はかからない。もし、広告枠が埋まらなかった場合は、200,000円を上限に協議会より支出する。

【作成スケジュール】

10月：第56回木津川市地域公共交通総合連携協議会にて、掲載内容等協議

11月：掲載内容修正、協議会から関西地図協会への作成依頼文書発出

12月：関西地図協会による協賛広告参加の呼びかけ開始

1月：第57回木津川市地域公共交通総合連携協議会にて、最終校正実施

2月：公共交通マップ印刷

3月：成果品納品、市内施設に配布